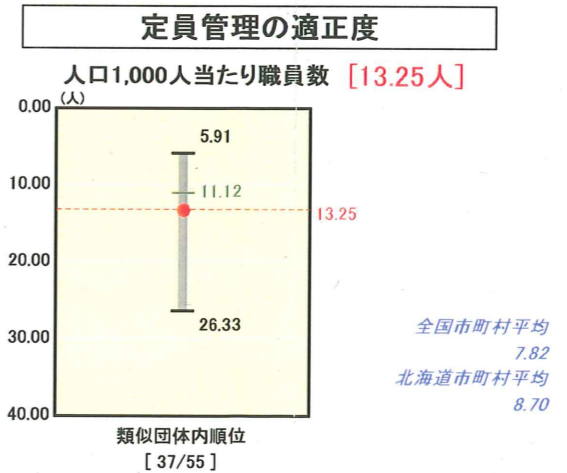
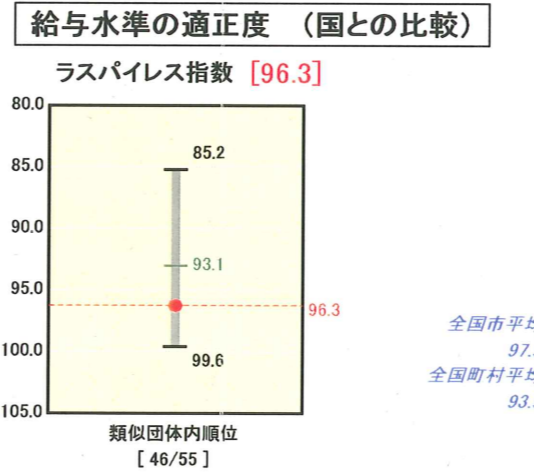
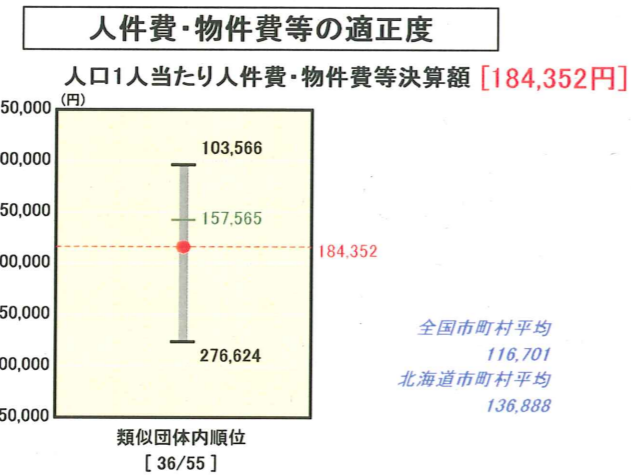
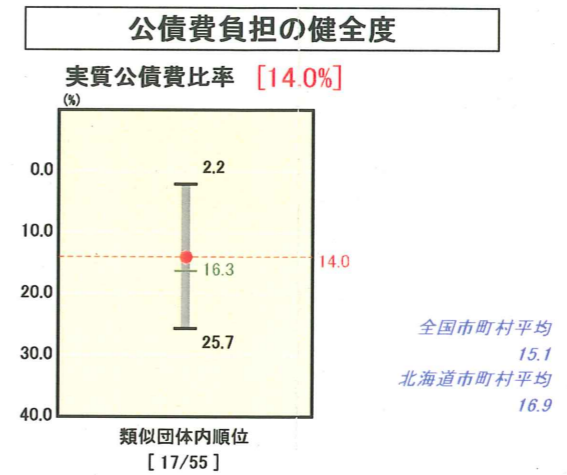
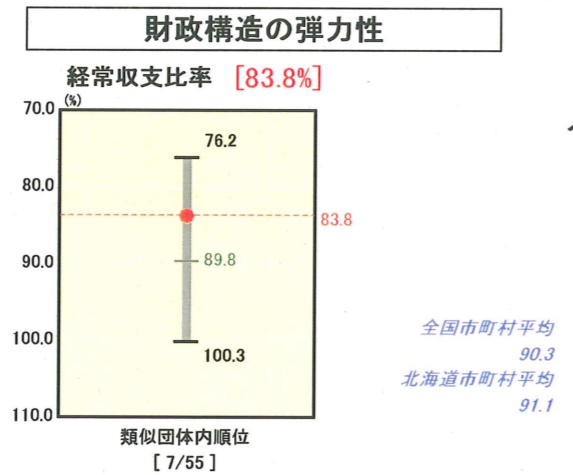
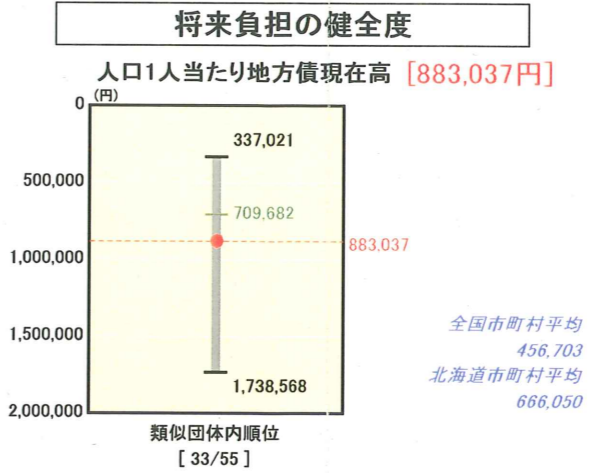
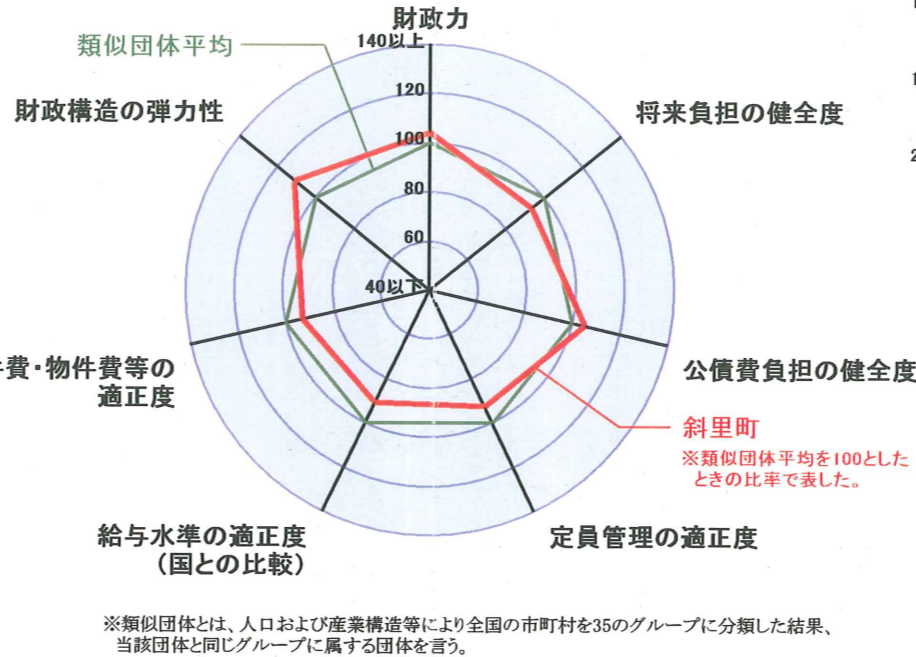
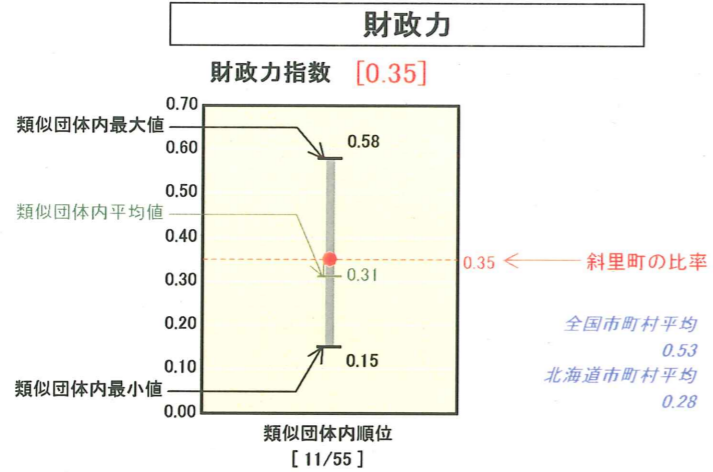


# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 北海道 斜里町

人口	13,207	人(H19.3.31現在)
面積	737.00	km <sup>2</sup>
歳入総額	10,212,714	千円
歳出総額	9,981,186	千円
実質収支	205,255	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数**：主産業である農業・漁業・観光業のそれぞれが安定した発展をしています。特に漁業は近年、鮭の漁価高から大幅な生産額の上昇となっています。また、こうした一次産業を基盤とした農水産加工や世界自然遺産「知床」を背景とした観光に付随した多様性のある産業形態となっていることから、財政力指数は北海道市町村平均を上回っています。

**経常収支比率**：類似団体平均を下回っているが、地方交付税等の大幅な減が続いていることから、年々財政環境は悪化していると言えます。3次に渡る行政改革や「集中改革プラン」の実施により数値の大幅な上昇は避けられています。ひきつづいて、「集中改革プラン」への取り組みを通じて、義務的経費の削減に努めます。

**人口1人当たり地方債現在高**：交付税算入措置のある地方債発行が比較的多いため、北海道市町村平均より高くなっています。今後大型事業による新規借入があることから残高の減少は難しい現状にありますが、一般単独債の発行を抑えるとともに、計画的な公債費負担の平準化を図っていきます。

**実質公債費比率**：左記同様、交付税算入措置のある地方債発行が比較的多いため、全国及び北海道市町村平均より低く保たれており健全性を保っています。今後大型事業の償還を迎えるため、上昇する考えられますが、計画的な公債費負担の平準化を図っていきます。

**ラスパイレス指数**：ラスパイレス指数は「集中改革プラン」の具体的実施などにより、国との比較では96.3となっており、今後においても適正化に努めます。

**人口1000人当たり職員数・人口1人当たり人件費・物件費等決算額**：公共施設も多く、自然環境保全部局など他の自治体には例を見ない行政部門もあります。ごみ処理や給食・調理、施設管理部門などにおいて直営によって職員配置しているため平均を上回っています。今後は施設の指定管理者制度の導入や事業のアウトソーシングを進め、より定員抑制に努めます。